

♪筑紫の原に春た  
けて英雄頭を…

# “さこう KANSAI”

♪松の葉がげもいと  
澄めり多布施の川…



↑ 母校：現在の玄関前と校舎

## 同窓会だより



### 至誠剛健

佐賀県立佐賀工業高等学校同窓会  
関西支部発行 第5号(2024年9月)  
〔発行責任者：坂下勝利〕



↑ 母校：懐かしい旧校門と校舎

### 坂下 支部長の挨拶

“母校愛”に満ち溢れた同窓生の皆さん！……

～「KANSAI交流会」への出席を熱望します！！～



↑ 支部長：坂下 勝利  
(S44.電気)

関西支部の皆様には、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。また、関西支部は今年で74年目を迎えていますが、これまでの皆様の絶え間ない協力と参加、そして、母校愛に支えられ、これまで途絶えることがない活動ができていることに対し、心から感謝を申し上げます。

さて、支部長として2年目を迎え、関西支部の伝統と歴史を様々な場面で感じる今日この頃ですが、ここに来て、下記の様な「関西支部の課題」が顕在化し、ジワリと私たちの活動に影響をもたらしつつあります。

これらの課題に一早く手を打つべく、昨年より「3つの“つなぐ”（継ぐ、繋ぐ、絆ぐ）活動の推進」をスローガンに、組織基盤、組織活動、組織風土に関わるこれまでの関西支部の会務や活動に対し、「続ける、止める、変える、そして新たに作る」との視点で総点検しつつ、その課題解決に向けての具現化活動を推進している処であります。

また、ご案内の「第74回KANSAI交流会」の開催に向け、今その準備が佳境に入っています。

末筆でのお願いになりますが、佐工の誇り高き伝統を背負い「共に学び、共に頑張り、共に苦しみ、共に楽しみ、燃えた青春の絆の3年間」に思いを馳せ、年一回のみの“懐旧の場”でもある「KANSAI交流会」へのご出席を、多くの同窓生の皆様に強く熱望するものであります。

役員一同、母校愛に満ち溢れた同窓生の皆様のご出席を、心からお待ちしております。

令和6年9月吉日 支部長 坂下 勝利

### 関西支部 の 課題

- ◇KANSAI交流会や同好会活動への参加者が減少。
- ◇年会費納入や全国高校ラグビー大会激励寄付金への協力者が減少。
- ◇参加や活動の中心が昭和30～40年代の卒業生であり、その皆さんが高齢化。
- ◇平成、令和卒業同窓生が、皆無に近い実態であること。
- ◇KANSAI交流会案内時の返信ハガキの未返信者が約7割を占めること。等々。

### 令和6年度・第74回KANSAI交流会のご案内

“さあ！今年も楽しく語り合おう！”

～次回は75周年記念だ！～

□開催日：令和6年11月10日(日) 11時～14時45分(受付：10時30分～)

□会場：ホテル京阪京橋グランデ 在：大阪市都島区東野田2-1-38

□会費：8,000円 但し初参加者及び女性は5,000円

\* 関西支部年会費(2,000円)を未納の方は、当日受付でお支払いください。

\* KANSAI交流会ご案内の詳細を別途同封しておりますのでご覧ください。  
同封の返信ハガキは、是非ひと言コメントを添えて、ご返事頂きますようお願い申し上げます。 “参加してくるっことを待つとるよ！”

♥ 昨年の締めでは吉岡信夫理事(S41.電気)が、次回の再開をお願いしました。↓



## 令和5年度・第73回KANSAI交流会”の報告

“母校の良き伝統を誇りにしたい”  
～今年も元気にお会いしましょう～

令和5年11月5日(日)、大阪市都島区のホテル京阪グランドに於いて、第73回KANSAI交流会が盛大に開催されました。同窓会本部から富崎会長と小合瀬事務局長、母校より原口校長、更に佐賀県関西・中京事務所及び関西佐賀県人会の各代表を来賓に迎え、同窓生41名出席(前回より5名増)のもと、第1部では令和5年度事業報告及び令和6年度の事業計画が坂下支部長や各担当理事から報告を受けました。

その後全員で集合写真を撮り、予め年代別に配置されたテーブルを囲んで、今年は佐賀銘酒「能古見」で“再会の乾杯！”をし、第2部の懇親会が和やかにスタートしました。また、今回は佐賀からの同窓生が見学方々参加されたり、催しでは“母娘・安来節”が披露され、大いに感激する場面もあり、近年になく盛り上がり長けた交流会になりました。“皆さん！その後、どがんしとですか？ 交流会に出てくしゃい！”



↑ 全員揃っての集合写真 “皆さん達者ですね！”



↑ 長寿(米寿・喜寿)祝いの境、江頭、大木 三人衆



↑ 安来節を披露してくれた母娘と一緒に感激のポーズを演出した人もあった！



↑ 余興の「母娘・安来節」は、大好評！でしたね・

★この記事の詳細は、「関西佐賀県人会ホームページ」に掲載されています。是非ご一読を・・・。

## 令和6～7年度・関西支部役員を紹介

“関西支部役員の高齢化！が進んでいます”  
～今年も“真心”を込めて頑張ります～

- ▶ 顧問: 八木悠久夫(S35.建築)
- ▶ 顧問: 定松 武(S41.電気)
- ▶ 相談役: 谷口 繁春(S32.機械)
- ▶ 支部長: 坂下 勝利(S44.電気)
- ▶ 副支部長: 川崎 博章(S44.建築)
- ▶ 副支部長: 石本 博美(S47.機械)
- ▶ 幹事長: 円城寺三十己(S48.電子)

- ▶ 上席常任理事: 黒田 定紀(S33.建築)
- ▶ 上席常任理事: 吉岡 信夫(S41.電気)
- ▶ 上席常任理事: 島ノ江繁吉(S41.機械)
- ▶ 常任理事: 尾崎 憲昭(S42.電気)
- ▶ 常任理事: 園田 哲郎(S47.電子)
- ▶ 常任理事: 真崎 福紀(S48.電子)
- ▶ 会計監査: 中島 光則(S42.電気)
- ★ 令和6・7年度の新理事立候補はなし。



↑ 円城寺三十己 新幹事長(S48.電子) 昨年は名司会振りを披露しました。

## 令和6年度“関西支部同好会”活動報告

“コロナ禍も過ぎ同好会が活発化してます！”  
～参加者の若返りを期待しています～

### かちがらす会

♥本会は、ゴルフ好きの人のための交流の場です！  
佐賀県鳥“かちがらす”の様に、郊外で精一杯に良い空気を吸いませんか…。



年々高齢化が進み、現在の「かちがらす会」会員数は15名となりました。今年5月に第62回大会を奈良法隆寺カントリークラブで開催し、参加者は過去最少の7名(写真左)。優勝は川崎博章さん(S44.建築)でした。

次回は10月9日(於、法隆寺カントリークラブ)で開催。この大会の結果報告は、11月のKANSAI交流会までお預けです。

この「かちがらす会」は競い合う場ではありません。“**珠にはゴルフでもやってみようかな?**”とされている方は、是非一度、連絡を頂きたいです。

□[連絡先]世話役:尾崎 憲昭(S42.電気) 連絡先:090-4288-1364

### さるこう会 & かたらん会

♥本会は、故郷佐賀をこよなく愛する、“さが弁”が通じる交流の場です！  
関西の景勝地をさるき(歩き)ながら、ワイワイしゃべりながら弁当やチヨイ呑みなど楽しんでいます。また、年1回のミニ温泉旅行も楽しんでいます。



「さるこう会」は、年4回開催しています。

今年の4月は明石城公園の桜を散策(写真左)。6月は枚方山田池公園の予定でしたが雨天中止。9月は京都に、11月は奈良を予定しています(詳細未定)。毎回15~16名は参加してくれますし、佐賀弁が飛び出し楽しい会です。昔は健脚が多く近郊の山にも登りました。神戸の再度山や京都の大文字山等々。今では高齢者が多く、山は諦めて観光地を選んでいきます。散策後は近郊でお酒も入ったの楽しい懇親会です。皆様の参加をお待ちしています。

「かたらん会」は、年1回開催していましたが、この3年間はコロナ禍で残年ながら中止。今回は3月15日から1泊2日のバス旅行で岐阜県の下呂温泉へ8名で行って来ました。久しぶりの温泉ツアーで、皆さんゆっくり羽を伸ばし、到着したら、まずは温泉へまっしぐら……。夕食は全員揃ってのバイキングを美味しく戴きながら、岐阜の夜を楽しみました。

2日目は合掌村で茅葺き建物を見学し、また近郊を散策して昼頃のバスで帰宅の途へ。慌ただしい旅程でしたが、楽しい旅行が出来ました。来年も3月頃を予定しています。～さて、次はどこ行こうかな?!～



↑下呂温泉・合掌村

□[連絡先]世話役:黒田 定紀(S33.建築) 連絡先:090-5885-9269

\*かたらん会は、さるこう会のメンバーで構成しています。

### さこう! 歌楽おけ会

♥本会は、カラオケをこよなく愛する人のための交流の場です！  
唱って、語って、そしてチヨイ呑み?して、“老春”を謳歌しようよ!!



令和6年5月23日、第12回さこう歌楽おけ同好会をジャンカラ京橋本店で開催。参加者は10名と沢山の人が集まりました(写真左)。今回の場所はJR京橋駅から徒歩5分ぐらいの処で分かり易い場所です。

歌は笑顔“咲顔!”を創ります。また、歌は健康寿命!を延ばします。そして、歌は人と人との心を繋ぎます!。“**良かことばっかりです!**”

今年、あと残り8月と11月の2回開催予定です。

“これからたくさんの参加で大いに楽しみましょう…”

□[連絡先]世話役:石本 博美(S47.機械) 連絡先:080-1458-0088

★関西支部同好会は、いずれも“老後の居場所”にぴったり。「是非、皆さんからの連絡を待っています。」

## “母校&郷土愛”活動報告

“母校や故郷への恩返しにも役立っています”

～母校と佐賀県との縁を、いつまでも大切にしたい！～

### 〔Ⅰ〕令和5年度「全国高校ラグビーフットボール大会」の応援活動 “おめでとう！ 3位入賞！”

↓元旦にも拘わらず多くの応援団！



昨年(令和5年)の暮れに開幕した第103回全国高校ラグビー大会に母校は佐賀県代表で、42年連続、52回目の出場を果たしました。42年連続は出場51チーム中ダントツ！の存在です。

また、今回は夏季の7人制で全国No.1に輝いた実績から、21年振りのAシードを得て、大会前には優勝候補にも挙がっていました。

今大会の戦績は、2回戦、3回戦、準々決勝と評判通りの勝ち名をのり上げて、準決勝は宿敵“東福岡”との勝負に望みました。然し、得意のロングキックと俊足トライ戦法も十分に研究され、敵の強靱なブロックにも阻まれて、無念の敗退です。

今大会の23年振り3位入賞は、私たち同窓生応援団に感激の涙?!をプレゼント。そして、また来年こそ、“アレ!”が現実になるかも?・・・と夢がまた膨らみました。

～「選手諸君！よく頑張った！そして、感動をありがとう！……」～



“不撓不屈”がモットー  
← 佐エヒフティーン →



### 〔Ⅱ〕令和6年6月開催の「関西佐賀県人会ふるさと交流会」への参加活動

関西佐賀県人会の年1度の祭典とも云える「第72回関西佐賀県人会 総会・ふるさと交流会」が、6月1日(土)ホテル阪急インターナショナルに266名が集い、山口祥義佐賀県知事を始め、各市町村の代表者など多数の来賓臨席の下、盛大に開催されました。

母校同窓会関西支部からも20名!の参加です。また、特別に昨年同様、富崎同窓会会長も遙々佐賀からご足労戴きました。本番、交流会は「ふるさと佐賀紀行」のスライドで始まり、佐賀の銘酒で乾杯。アトラクシ

ョンでは、ギター演奏やタヒチハワイアンダンスが披露されるなど、楽しい歓談の時間を過ごしました。来年も同ホテルにて6月7日開催予定です。佐賀県人会の会員登録が未だの方はお手伝いしますので、来年はもっと沢山の人で盛り上げましょう。“楽しかたよ!”

〔寄稿〕川崎 博章(S44.建築)

♥終了後にカラオケに  
お誘いました! →



↑佐賀県知事(前列中央)を囲んでの集合写真 …… “アレ! 富崎会長がいない!?”

### 編集後記〔随想〕

この同窓会だよりも創刊から5年目を迎えました。創刊の切っ掛けは世界的な感染禍に見舞われた新型コロナによる社会の静寂分断でした。同窓生の皆さんとの交流も閉ざされ、何とか永年の歴史を誇る佐工同窓会関西支部の皆さんとの新たな交流手段がないものかと模索する中で生まれたのが、この“さこうKANSAI同窓会だより”です。

当初はどんな内容や形式にするか悩みましたが、会社時代に培った企画力、設計力、お客様第一の心構えのお陰で何とか今のパターンができ、廻りの皆さんの好評?を得るに至っています。真に過日「路上詩人大将」にズバリ書き下ろして貰った言葉(左写真)が身に刺さりました。そろそろ次の方へ後継ぎする時期ですが…。“吾! 同窓会役員活動に参画して早26年!!”

♥ “さこうKANSAI同窓会だより”に関するご意見やご感想をお寄せください。

送り先は編集者の島ノ江繁吉の(Eメール) ssimanoe47@r6.ucom.ne.jp までお願いします。

